



年末、年始はゆっくり過ごせましたか？

長期休暇を取られた方も多いことと思いますが、家で過ごしても、大掃除や親戚付き合いなどで、色々と慌ただしく過ぎてしまって、「ふう～」と一息つきたい方も多いのではないのでしょうか。

『ゆっくり・のんびり』なんて、とんでもない！』という方も、少しだけ自分のための時間を作って、紹介している本たちを読んでみて（あるいは眺めてみて）ください。

お疲れのあなたのために、今月は心だけでも穏やかになれそうな本を集めてみました。

.....



「こけし～旅先で恋した古くて新しいこけしワールド～」

やまもと ゆみ／監修 グラフィック社

「こけし」と聞いて、思い浮かべる顔はどんな顔でしょう？この本を開くと、「こんな顔のこけしもあるの？」「そもそも、こけしに種類とかあるの？」「日本一高いこけしってどれだけ高い？」などなど、こけしにまつわる情報が全ページカラー写真入りで解説されています。

お疲れのあなたを癒してくれる可愛いこけしがきっとみつかるはずです。

旅する着物作家である著者が繰り広げるこけしワールドにどっぷり浸かってみてください。



「ふくもの～幸せお届けします」

上大岡 トメ/著 ふくもの堂/著 小学館

イラストレーターの上大岡トメさんによる、可愛らしいイラストとともに、日本の「ふくもの」を余すところなく紹介している1冊です。じっくり読んでも、写真を眺めるだけでも幸せになれそう。

巻末に掲載されている「ふくものお取り寄せ」も、とても魅力的です。

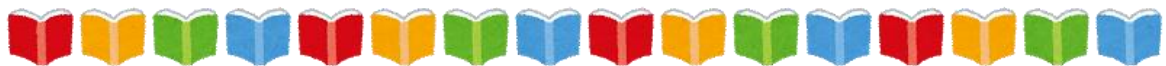
「仏像の旅～でかける・感じる・きっと出会える」

仏像ガール/著 西山厚/監修 山と溪谷社

『仏像』と聞いて、思い起こす地はどこでしょう。多くの方が「奈良」「京都」「鎌倉」などを連想されるのではないのでしょうか。

この本では、仏像ガールこと廣瀬郁実さんが、日本の各所にいらっしゃる仏像に実際に会いに行き、それぞれの仏像の特徴や、旅で感じたことなどを率直に書き綴っています。

色々な顔・姿の仏像を眺めてみれば、優しく穏やかな気持ちになれそうです。



こんな本もいかがでしょう

「仕事帰りの寄り道美術館」 自由国民社

仕事帰りにちょっと美術館…なんて贅沢な時間の使い方！

「彼女のこんだて帖」

角田光代/著 ベターホーム協会/編集・料理

切なくて、おいしい。小説と料理本のコラボ作品

「笑顔の花が咲く」 トレーシー・コーデュロイ/作 ソフィー・オールソップ/絵 井狩春男/訳 1万年堂出版

とにかく読んでみてほしい、大人へ向けた絵本

編集・発行：さいたま市立与野図書館

さいたま市中央区下落合 5-11-11 TEL 048-858-7816

平成 29 年 1 月